



六条地区社会福祉協議会 ふれあいサロン



紙芝居の様子

世界に一つだけのオリジナルカップ

六条地区自治会型デイホームふれあいサロンでは、各会場で白い陶磁器のマグカップに転写シールを貼る「ポーセラーツ」に取り組んでいます。
まずは、柄選びから始まり、配置を決める楽しみ、シールを貼り上げた時の喜び、他の方のカップを見て褒めあって、私は自分用、私は孫にあげるんやと、話もとても弾んでいました。
また、上六条の会場では、今年から、利用者さんが、木枠も持ってきて下さり、拍子木を打って、本格的な紙芝居コーナーが好評で、みなさんとっても楽しみにしています。

六条地区専任職員 谷口 直弥

鷹巣地区社会福祉協議会



春の小皿作り

鷹巣地区自治会型デイホームでは、「春の小皿作り」を各会場で行いました。

利用者さんは25種類ほど用意した布の中から好みのものを6枚選びました。シンプルな布で統一したり、赤系統で活力あふれる色合いや紫系統で美しい柄を選んだり、選び方次第で何通りにも組み合わせができました。

そして、牛乳パックで切り出した台紙に布を張り、色画用紙で作った型紙に貼り合わせて完成です。

創作後のティータイム時に自分で作った小皿にお菓子を盛り、早速活用しました。

鷹巣地区専任職員 小嶋 美雪